



取扱説明書

RGBテープライト

(一般屋内用)

安全に 関する ご注意

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方や交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれています。この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

- お客様へ：取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
器具（簡易取り付け型、ダクトレール用、プラグ付きを除く）及び配線器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。一般の方の工事は法律で禁じられています。
- 工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡してください。

仕様

	PCN5-2415-60-1707D-RGB
定格電圧	DC24V
入力電流	0.6A
消費電力	14.4W/m
色温度	赤青緑

保証とアフターサービスについて

保証について

■保証期間

この照明器具の保証期間は商品お買い上げ日より1年間です。

※保証の例外

24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の場合は、上記の半分の保証期間とします。

■保証内容

取扱説明書、本体貼り付けラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。

■保証の免責事項

保証期間内でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。

- 1) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
- 2) お買い上げ後の取り付け場所の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷
- 3) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
- 4) 車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障及び損傷
- 5) 施工上の不備に起因する故障や不具合
- 6) 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わない事による故障及び損傷
- 7) 日本国以外での使用による故障及び損傷

アフターサービスについて

■修理を依頼される時

1. 保証期間中、万一故障が起きた場合は
お買い上げ日を特定できるものを添えてお買い上げの販売店又は、弊社サービス受付窓口までお申し出ください。
2. 保証期間を過ぎているときは
お買い上げの販売店又は、弊社サービス受付窓口にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

■補修用性能部品（電機部品）の最低保有期間

弊社は照明器具の補修用性能部品（電機部品）を製造打ち切り後最低6年間保有しています。

性能部品とは、その商品の性能を維持するために必要な部品で、セードなどの意匠部品は含まれません。（補修性能部品には、同時機能を有する代替品を含みます。）

■アフターサービスについてご不明な点は

修理に関する相談並びにご不明な点は、お買い上げ販売店又は、弊社サービス受付窓口までお問い合わせください。

取り付け・取り扱い上の注意

⚠警 告

- 定格電圧で使用してください。
定格以外で使用すると、感電、火災のおそれがあります。
- 一般用屋内器具です。屋外や浴室など湿気の多い場所では使用できません。
感電、漏電のおそれがあります。
- サウナに使用しないでください。（サウナ対応器具は除く）
器具破損によるけがや漏電、感電のおそれがあります。
- 不安定な場所や振動や衝撃の多い場所では使用しないでください。
取扱説明書および本体表示以外の取り付け方向には取り付けないでください。
指定以外で使用すると火災や感電、器具落下によるけがのおそれがあります。
- 器具と照射される面（被照射面）との間に、空気が流れる空間を設けてください。
火災、変色、変質などのおそれがあります。
- 凹凸のある面上には取り付けないでください。
器具の転倒や落下、破損によるけがや漏電、感電のおそれがあります。
- ロックワールなど柔らかい材料を使用している天井に取り付ける場合には、必ず取付金具と天井材との間に補強材（鉄板、木片等）を入れてください。
補強材を入れないと落下、感電のおそれがあります。
- 器具の取り付け部以外の外郭（可動範囲含む）が、天井内の造営材や空調ダクトなどの設備または屋内配線の電線ケーブルに触れないように施工してください。
指定以外で使用すると火災のおそれがあります。
- 器具配線やコネクタなどを過度な力で引っ張らないでください。
充電部露出による感電のおそれがあります。
- 電線を端子台に差し込む器具は、差し穴の奥まで確実に差し込んでください。
不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。
- ドライバーなどの異物は差し込まないでください。
器具の改造や構成部品の変更はしないでください。
火災や感電のおそれがあります。

不安定な場所



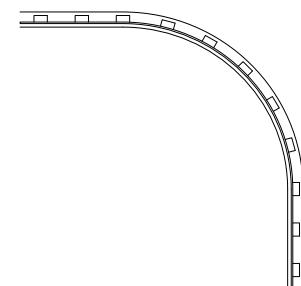
補強のない場所

密着させて設置しない



⚠注 意

最小曲げ許容は半径R35mmです。
無理に曲げないでください。



マークについて

⚠ 警 告

説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。

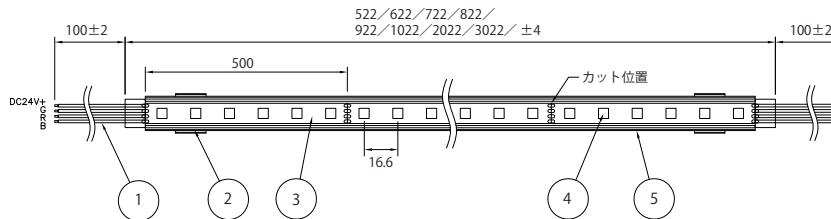
⚠ 注意

説明書中の「注意」は、物損及び傷害事故の原因となる危険を示します。

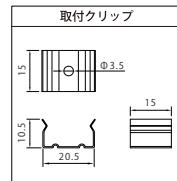
各部の名称

器具構成図

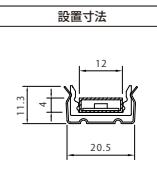
正面図



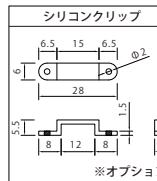
取付クリップ



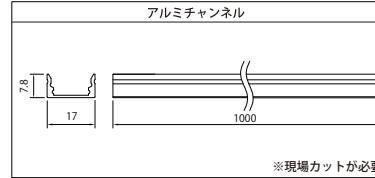
設置寸法



シリコンクリップ



アルミチャンネル



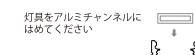
※現場カットが必要

番号	品名	材質	摘要
①	リード線100mm	樹脂	R/G/B: デコーダーと接続 黒:+DC24V
②	取付クリップ	SUS	
③	本体	FBC	
④	LED	-	60個/m, SMD5050
⑤	アルミチャンネル	アルミニウム	アルマイト処理

設置について

灯具の設置

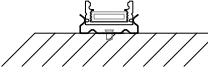
クリップとアルミチャンネルを使用。



灯具をアルミチャンネルに
はめてください



灯具をクリップに挿入し、
灯具の裏へきちんと
はめてください。



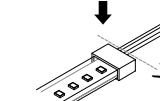
クリップ推奨取付位置

シリコンクリップ設置する場合：
1m当たり3等分で取付けてください。

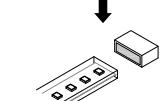
本灯具の切断



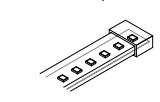
①本灯具はLED基盤と基盤の間（右図）でカット可能です。（切断箇所を間違えますと、不点灯の原因となります）



②本灯具裏側のコネクター線をカットし、
エンドキャップをカッター等でがします。



③はがしたエンドキャップに接着剤を塗り入れ、
カットしたテープライトはめ込みます。
接着剤が乾くまで、数時間待ちます。



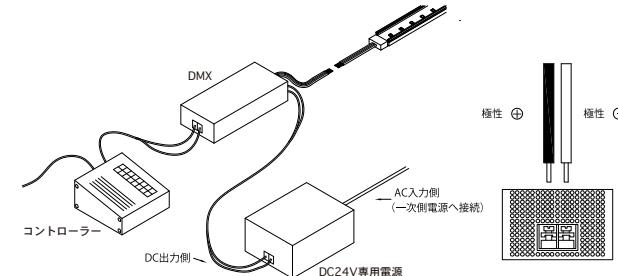
※切断する際は必ず灯具の電源を切ってから
行ってください。
※カットしたテープライトは絶縁処理を必ず
行ってください。

例： A A A

例： A A

アルミチャンネル+クリップ設置する場合：
灯具の両側から25mmくらいあけた場所へ、取付けてください。

電源との接続



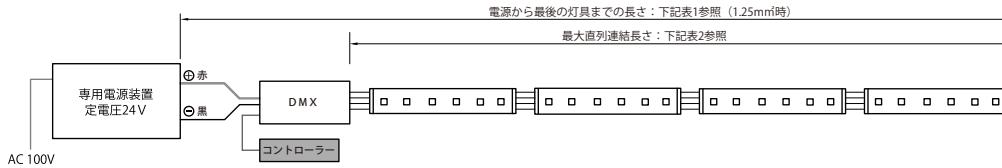
■配線をおこなう際、入力と出力に使用するケーブルには十分に注意をはらって選定してください。
長いケーブルで電流を流すと抵抗などが原因で損失（発熱）を生じます。

■ケーブルは束ねると放熱が悪くなり、非常に高温になります。束ねるときは負荷率（接続灯数）を下げる接続してください。

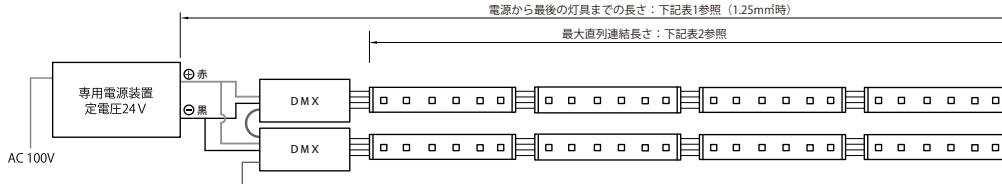
■電源については電源の取扱説明書をお読みください。

灯具の結線

系統が一つの場合



系統が複数の場合



(表1) 電源から最後の灯具までの長さ

PCN5-2415-60-1707D-RGB
38m

(表2) 最大直列連結長さ

PCN5-2415-60-1707D-RGB
3m

照明器具の留意点

■次のような現象は故障や異常ではありません。

- ・点灯中や消灯直後に発生するプラスチックなどの伸縮によるきしみ音
- ・昼夜の温度差によるガラス内面に結露

■器具が取り付けていた箇所の周囲が変色することがありますが、ほこりなどが付着したもので異常ではありません。

■器具の取付面の温度により、白色のビニールクロスなど一部の内装は黄変等の変色を起こす場合もありますのでご注意ください。

■LEDの光源を長時間直視すると目を傷めることができます。十分にご注意ください。

■LEDにはハラツキがあるため、同品名商品でも色・明るさが異なる場合があります。

■照射距離が近い場合や照射面によっては光ムラが気になる場合があります。

■他の電気機器からの影響による電源電圧の変動によりちらつき場合があります。

■調光機器の特定の設定位置でちらつきことがあります。ちらつきの発生しない位置で使用してください。

■位置表示灯付きスイッチと組み合わせた使用的場合、表示灯がちらついたり、まれにスイッチオフのときLED器具が消灯しないことがあります。

■動作確認表示灯付きスイッチと組み合わせた使用的場合、消費電力が小さいため、表示灯が見えにくくなる、または点灯しないことがあります。



安全に関するご注意

●照明器具には寿命があります。

●設置して8年から10年経つと外観に異常がなくとも内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。※使用条件は、周囲温度30°C、一日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C-8105-1による。)

●周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。

●点検せずに長い間使い続けると、まれに発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

《廃棄する際には》交換したランプ(電球)を捨てるときや照明器具を廃棄する場合には、お住まいの自治体で定められた方法(分別収集、粗大ゴミ扱いなど)で処分してください。